

芝建築設計事務所

望月厚司

代表取締役



042-537-9759



shiba-architects-office.com



東京都立川市幸町5丁目80-10

ビジョン

病院・クリニックの建物や設備による問題を解決し、働く人、通う人、集う人が、ストレス無く、気持ちよく活動できる環境を提案します。

注目の在宅医療関連サービスへのインタビュー取材「PICK UP！在宅医療サービス」の第1回目は東京都立川市にて病院・クリニック・福祉施設に特化した「芝建築設計事務所」を運営されている一級建築士望月厚司社長です。これまでの歩み、これからの医療・福祉施設設計に向ける思いを熱く語っていただきました。（2025年6月取材）

望月社長のあゆみ

ご出身と建築業界を志したエピソードをお聞かせください。

出身は埼玉県川口市です。川口市の「芝」という地域で、芝小学校、芝中学校へと進学しました。40年近く住んでいたこともあり、独立の際に事務所名を「芝建築設計事務所」と名付けました。愛着のある地名なのです。

高校を卒業後、建築の専門学校に進学しました。建築に興味を持ったきっかけを思い返すと、中学生の頃に校舎の建て替え工事を間近で見っていたことかもしれません。当時は仮設校舎のプレハブでの授業に不便を感じていましたが、日々建物が完成に近づいていく様子がとても印象的でした。今思えば、あれが建築の世界への入り口だったのかもしれません。



高校時代、右側が私

専門学校をご卒業されてからは、どのようなキャリアを歩まれたのでしょうか？

卒業後、まずゼネコンの松栄建設株式会社に入社しました。ただ、もともと設計事務所で働きたいという願望があり、3年ほどで退職し、1993年に株式会社新環境企画に入社しました。翌年には社内異動により株式会社新環境設計に移りました。この新環境設計は、福祉施設や医療施設の設計を専門とする会社でした。これが、私がこの分野に進む大きなきっかけとなりました。



それまでは介護施設や障害者施設、病院といった分野とはまったく無縁でしたが、新環境設計は当時からこの分野で歴史のある会社で、そこで17年間、本当に多くのことを学びました。特別養護老人ホームの計画から設計監理、障害者入所施設、病院の増築、クリニックや薬局など、数えきれないほどのプロジェクトに携わらせていただき、おそらく130件以上の施設に関わったと思います。

その中でも特に印象に残っているのは、新環境設計時代の最後に担当した埼玉県の特設養護老人ホームです。120床の規模でデイサービスも併設されており、延床面積は6,500平方メートルにもなりました。完成までに2年から3年近くかかりましたが、非常に大きなプロジェクトでやりがいを感じました。その後、2009年から株式会社アース建築設計工房で設計部長・管理建築士として勤務しました。独立する前に、知人の紹介で少しだけ関わらせていただいたのがきっかけです。そこは主に戸建て住宅、特に建売住宅の設計を手がけている事務所で、私がそれまで専門としてきた福祉施設とはまったく異なる分野でした。戸建ての設計を手伝いつつ、これまでの経験を活かして介護施設の営業も行っていました。ある意味、独立への準備期間のようなものでした。

「芝建築設計事務所」について

独立を決意されたきっかけは何だったのでしょうか？

40歳を目前にして、「これが最後のチャンスかもしれない」と独立を決意しました。会社に残るか、自分の力で挑戦するか。50歳、60歳、70歳と働き続けることを考えたとき、40歳という年齢が大きな節目に感じられました。

創業当初は、東京都および近隣3県の社会福祉法人や介護施設運営者を対象に、自ら足を運び名刺を配る日々。すぐに成果が出るわけではありませんでしたが、「とにかく人と会う、

顔を出す」ことを心がけ、医療・福祉関係者や異業種の方々が集まる交流会や商工会議所にも積極的に参加しました。そのような活動の中で得た人脈が、少しずつ現在の仕事につながってきています。

そして、より多くのお客様からの信頼を得て、事業の基盤を確かなものとするために、2015年に法人化。「株式会社芝建築設計事務所」として新たな一步を踏み出しました。医療・福祉施設は非常に専門性が高く、利用者やスタッフにとって本当に使いやすい空間をつくるには、長年の経験とノウハウが欠かせないと考えています。



現在の事務所の体制について教えてください

はい、現在は私と女性スタッフ2名の3人体制で、ここ5～6年はこのメンバーです。福祉施設と医療施設を専門としています。もちろん、それ以外にも事務所や店舗の設計、また少し変わったところでは、大手回転寿司チェーンの店舗を2件ほど設計させていただいたこともあります。

起業してからの実績としては、設計監理まで担当した案件で40～50件ほどでしょうか。建物の定期報告調査などの細かい仕事も含めると、70～80件くらいになると思います。大学の実習棟を手がけたこともあり、その隣では偶然にも日本を代表する建築家が音楽堂を設計していて、同じ敷地で隣同士になったのは貴重な経験でした。.....



続きはQRコードからアクセスしご覧ください → → →